



頭部の周辺に  
余白があるもの  
を送ってね!

**赤ちゃんの写真★大募集★**  
**(令和6年11月生まれ)**  
写真(裏に氏名を記載)と住所、氏名、ふりがな、  
生年月日、電話番号を書いたメモを〒400-8585  
甲府市役所情報発信課までお送りください。  
**10月20日(月)必着!!**



## ～市立動物園～



市立動物園…  
☎055(233)3875

### アメリカビーバーが新居に引っ越しました!

アメリカビーバーのあずき・大福・あんみつの3頭が、今年7月末に新しい獣舎に引っ越しました。これまでの獣舎は屋外のみでしたが、新しい獣舎には空調の効いた屋内の寢室を完備。寢室には小さなプールが設置され、屋外に出られない時にも、体のメンテナンスが行えるようになりました。屋外にはビーバーが自分たちで枝を運び巣を組み立てられるスペースを設け、広がったプールでビーバー本来の動きをより発揮しやすくなりました。



▲新しくなった獣舎

休園中の動物たちの様子や最新情報はコチラから▼

Home Page, Facebook, X, Instagram, YouTube QR codes and icons



ビーバーの様子はSNSなどで紹介中!!



## とびだせ!市民レポーター!

### 地域の方から愛される小さな図書館「高源寺文庫」



▲地域の方が集まる場所

地域の子どもたちに本の貸し出しや読み聞かせなどを行う地域文庫。高畑にある高源寺の一角には「高源寺文庫」があります。この小さな図書館を運営する齊藤洋子さんにお話を伺いました。

### 14年の時を越えて



▲高源寺文庫は本堂の隣にあります

「子どもたちが自分で通える身近な図書館をつくらう」という齊藤さんの思いのもと、1979年に開館しました。2010年に一度休館しましたが、娘さんの後押しもあり2024年11月に14年ぶりに再開。現在は、地域の方々と協力しながら運営しています。休館から10年以上経っていても力を貸してくれる人がいることに、地域文庫ならではの地元との深い結びつきを感じました。

### “つながりの輪”は未来へと

親子2代、3代にわたって利用している方がいたり、利用する子ども同士が友だちになったりと、文庫を通じたつながりが生まれています。子どもたちからは「毎週来ている」「読みたい本を揃えてくれる」という声を聞くことができました。保護者も、身近にこのような場所があることをありがたく思っているそうです。齊藤さんも「どなたでもお気軽にお出かけください」と話していました。市内には4つの地域文庫があるので、ぜひ足を運んでみてください!

### みんなの居場所 地域のよりどころ

開館は毎週土曜日の午後2時から5時まで。約2,500冊の子どもの本をはじめ、郷土資料や雑誌なども揃っており、子どもから大人まで本を借りることができます。本の貸し出しだけでなく、折り紙や工作教室のほか部屋の中心にある大きなテーブルを囲み、お茶を飲みながらおしゃべりすることもあるそうです。地域の憩いの場として、また、みんなの“よりどころ”としての役割も担っています。



▲ゆっくりと本に関わる空間づくりがなされています

市民レポーターブログ (市ホームページ) もご覧ください

Search box for reporter blog



### 今月の担当レポーター 沓間 聖

子どもが小さい頃、私も近所の地域文庫によく行きました。ホッとできる空間で、子どもたちは思い思いの場所で本を読んだり遊んだり。これからも、たくさんの方々のおかげでつながりやふれあいが続いていくといいなと思います。高源寺文庫、心惹かれる素敵な場所でした。

